

2018年1月1日～2024年12月31日の間に 心疾患で超音波検査を受けられた方へ

—「心疾患における Shear wave elastography の多臓器評価の有用性に関する研究」へ
ご協力をお願い—

研究機関名 岡山大学病院
研究機関長 金澤 右

研究責任者 岡山大学病院 超音波診断センター 助教 高谷 陽一
研究分担者 岡山大学病院 循環器内科 医員 中山 理絵
研究分担者 岡山大学病院 循環器内科 医員 網岡 尚史

1. 研究の概要

1) 研究の背景および目的

心疾患、特に心不全は、多臓器障害を呈する疾患であり、心臓のみならず、肝臓、腎臓など多臓器を含めた集学的な治療戦略が必要になってきています。本研究は、肝臓や腎臓などにおいて超音波検査で測定する shear wave elastography という指標が、心疾患の評価に有用かどうか、検討することを目的とします。

2) 予想される医学上の貢献及び研究の意義

研究成果により、心疾患における多臓器評価の有用性に関して、有効なエビデンスになり、医療の進歩に貢献できると考えます。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

2018年1月1日～2024年12月31日の間に、当院で超音波検査を受けられた心疾患の方、500名を研究対象とします。

2) 研究期間

倫理委員会承認後～2025年12月31日

3) 研究方法

2018年4月1日～2024年12月31日の間に、肝臓や腎臓など超音波検査を受けられた心疾患の方で、研究者が診療情報をもとに、超音波検査データを分析し、心疾患との関連性について調べます。

4) 使用する試料

該当なし

5) 使用する情報

この研究に使用する情報として、カルテから以下の情報を抽出し使用させていただきますが、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し使用します。また、あなたの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

- ・ 年齢、性別、診断名、既往歴、診察所見、治療内容、予後
- ・ 血液検査、カテーテル検査
- ・ 超音波検査、Shear wave elastography

6) 外部への情報の提供

該当なし

7) 情報の保存、二次利用

この研究に使用した情報は、研究の中止または研究終了後5年間、岡山大学病院循環器内科医局内で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。

この研究に使用した情報の二次利用はありません。

8) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母（親権者）、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、2025年6月30日までの間に下記の連絡先までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者の皆様にご不利益が生じることはありません。

<問い合わせ・連絡先>

岡山大学病院 超音波診断センター

氏名：高谷 陽一

電話：平日昼間 086-235-7351、平日夜間・祝祭日の時間帯 086-235-7870

ファックス：086-235-7353